

# ウェブサイト販売用熟年市場向け商品デザインの開発

## 1. はじめに

団塊世代と呼ばれる年代の人たちが大量に退職を迎え、社会的に注目されています。これを受けて、様々な業界で団塊世代の退職に伴って発生する大消費市場に対する各種新商品の開発、売り込みが活発化しており、陶磁器業界においても早急な対応が求められています。

そのため、新しい熟年市場に向け、ウェブサイトによる商品直販を支えるコンテンツを作成して産地業界が取り組んでいる販路の高度化を支援するとともに、団塊世代のライフスタイルにマッチした食環境にふさわしい商品デザインを提案しました。

## 2. 開発コンセプトの策定

団塊世代が退職後に望むライフスタイルに関するアンケート調査の結果、「健康な食生活を心がけたい」、「のんびりした生活をしたい」、「夫婦で一緒に暮らしたい」、「趣味を楽しみたい」、「環境に優しい生活をしたい」、「家族との時間を大切にしたい」等の項目が高い支持率を得ました。このため、「趣味」「健康」「環境」をキーワードとして抽出するとともに、開発コンセプトを「豊かな時間を、ゆったりと、夫婦共に楽しみながら健康に過ごすためのグッズ」と設定しました。

## 3. アイテムの絞り込み

開発コンセプトを踏まえ、キーワードに合致するアイテムの検討を行った結果「お茶」に的を絞り、お茶に関するアイテム開発を行うことにしました。お茶と健康の関係については既にご存知のとおりですが、自分独自のブレンドを追及したり、用具や周辺小物に凝るなど高い趣味性もあります。

## 4. 碾臼の開発

「お茶」関連の周辺小物についてさらに検討を行った結果、碾臼に注目しました。古来日本では、茶の席で亭主が自ら茶臼で茶を碾いて客をもてなす習慣がありましたが、抹茶が碾かれた状態で販売されるようになって廃れたとされています。しかし碾臼は、開発コンセプトにあるとおり、もてなしの心と共に

趣味の楽しみとして見直す価値があると考えました。

碾臼には個人で楽しむための小型のものが売られていますが、抹茶用、コーヒー豆用など碾くものが限定されており、碾くものを変えるたびに目の粗さが違う臼を買い揃えなくてはなりません。しかし、小型とはいえいくつも買い揃えるのは現実的ではないので、これらの問題を解決するための碾臼について開発を行うことにしました。



図1 システム碾臼  
左：組合せ図、右：分離図

この臼は磁器製で、基底部、臼部、ウエイト部、最上部がパーツとして分離できるため、碾くものに合わせて目の粗さや荷重を変えることができるシステム碾臼です（図1参照）。

## 5. ウェブサイトの構築

愛知県陶磁器工業協同組合のサイトの中に「陶磁王」として昨年度までの研究成果及び関連商品が掲載されています。この「陶磁王」に本研究の成果を反映させるとともに関連商品のネットショッピング用ウェブサイトを追加しました。トップページは穏やかな植物の写真を大きく用い、メニューは左に集中させ、ページが変わっても同じ位置になるようデザインしました。また、各ページにもソフトな画像処理を施した植物の写真を用いるとともに原色は避け、落ち着いた色調を用いることにより、目が疲れないう配慮しました。

## 6. 結び

ネットショッピングは今後さらに重要度を増すと考えられます。本研究のように、コンセプトに基づいた商品開発、関連商品の選択を行うことにより、消費者に対してより明確にアピールできると考えられます。



瀬戸窯業技術センター 応用技術室 山田 圭 (0561-21-2116)

研究テーマ：ウェブサイト販売用熟年市場向け商品デザインの開発

担当分野：デザイン